

図書館便り

～本と食を繋ぐ～図書館&給食コラボ



ようやく暖くなり、木々や花が芽吹き始めました。奥中図書館では、皆さんの生活を楽しく豊かな時間にするためにいろいろな本の紹介をしています。読書に調べ学習に、息抜きに…たくさんの利用をお待ちしています。



図書館で本を探すときに使える!4選

コンピュータ

書名や著者名がわかっているとき
カウンターのコンピュータで検索できます。司書や図書委員に声をかけてください。

展示コーナー

何か面白い本ないかな?というとき
展示コーナーを見てみましょう。館内にはおすすめの本が並ぶコーナーが複数あり、随時更新しています。

分類表示

内容から本を探したいとき
掲示してある分類表や書架の上の表示で本の場所を探しましょう。書架に差し込んである表示も参考に。

司書

よくわからない、詳しく知りたい、本について語りたいとき
司書に話しかけてみましょう。図書館について一番詳しい人なので色々な本の情報がもらえます。

5/7(水)『歴メシ!』
マリー・アントワネットの夕食会で出された
*豚肉とキャベツのトマト煮込み
5/8(木)『さばの缶づめ、宇宙へいく』
野口飛行士がISS で食べたさば缶
*焼きさばのみそだれ

図書委員会企画メニュー第4弾!

『歴メシ!』
世界の歴史料理をおいしく食べる

遠藤雅司/著 柏書房

過去に食べられてきた世界各地のいろいろな料理を、「歴史料理」として再現しています。

当時の史料や料理書に記された食事を、今の時代でも食べられるレシピにアレンジして、時代背景や面白いエピソードとともに紹介しています。世界史を楽しく学ぶことが出来ます。



図書委員会企画メニュー第5弾!

『さばの缶づめ、宇宙へいく』

小坂康之/著 林公代/著
イースト・プレス

福井県立小浜水産高校の生徒がつぶやいた「宇宙食、作れるんちゃう?」という一言がきっかけとなり、宇宙食の開発という夢に挑んだ高校生たちの14年間に及ぶノンフィクションです。NASAの衛生管理システム「HACCP」の取得や学校の統廃合など、数々の難問を乗り越えて、福井の名産「よっぱらいサバ」の缶づめが宇宙へ旅立つ日までを描いています。



2025.5

読書のとびら

犬と一緒に

「世界のあらゆる場所で、いろいろな役割をこなしていて、人間の生活に深いかかわりをもっている。」(『総合百科事典ポプラディア 第三版 2』「イヌ」より) 犬は大昔から人間のよき相棒として暮らしてきました。

はじめて飼われた時期は化石からも正確には分からないそうです。今月は犬と人間を描いた本を紹介します。

参考:『総合百科事典ポプラディア 第三版 2』 秋山仁ほか/監修 ポプラ社

『犬がいた季節』

伊吹有喜/著 双葉社 913い

三重県四日市市のとある進学校で拾われ育てられることになった“迷い犬”のコーシロー。昭和から平成、令和へと移行行く時代を、それぞれの時代の生徒たちと一緒に過ごすコーシローの優しさが心を暖かくする青春小説です。

『北里大学獣医学部 犬部!』

片野ゆか/著 ポプラ社 913か

犬部とは、正式名称を北里大学犬部愛好会といい、行き場ををなくした犬や猫を保護して新しい飼い主を探す活動をしています。犬部では、保護した動物に新しい飼い主が決まることを“卒業”といい、嬉しいけれど、寂しい気持ちも…。そんな獣医学生たちの活動を描いた実話です。

読書案内の本

『みんなの図書室』

小川洋子/著

PHP 研究所(904)

小説家の小川洋子が、小説・児童文学・ノンフィクション・詩集など、ジャンルにとらわれずに本を紹介しています。この1冊だけでも読みごたえがあります。

『第2 図書係補佐』

又吉直樹/著

幻冬舎(019)

芸人でもあるピース又吉が、自分のおすすめ本と自分の人生観や個人的な体験を語った自伝的エッセイ集です。

『千年の百冊』小学館(910)

古事記から千年の間に生まれ、親しまれてきた百冊を、あらすじとともに、有名な場面の原文と現代語訳が紹介されています。

『12歳からの読書案内』

金原瑞人/監修

すばる舎(019)

青春小説だけでなく、現代詩、短歌、絵本、ノンフィクションまで幅広いジャンルから選んだ、楽しく元気の出る読書案内です。

『世界の名作文学案内:これだけは読んでおきたい』

三木卓/監修 集英社(904)

世界各国の近・現代の文学106編の作品と作者の紹介が分かりやすく説明されています。